



FortiWLC

無線 LAN コントローラ



FortiWLC 無線 LAN コントローラ

FortiWLC 50D、200D、500D、1000D、3000D

企業に理想的なエンドトゥエンドの無線 LAN 制御ソリューション

FortiWLC 無線 LAN コントローラシリーズは、高密度、高性能、そして優れた予測可能性を実現すると同時に無線接続に対するミッションクリティカルな企業ニーズに対応できるよう、インフラストラクチャ内の無線 LAN アクセスポイントとクライアントデバイス間のトラフィックを最適化します。FortiWLC は、フォーティネットの従来のインフラストラクチャ無線 LAN コントローラ製品の 2 倍のパフォーマンスを実現し、最新の 802.11ac Wave 2 標準のパフォーマンス要件に対応します。さらに、高性能の FortiWLC 無線 LAN コントローラはマルチチャンネルおよびバーチャルセル/シングルチャンネル技術もサポートしています。フォーティネットのインフラストラクチャ無線 LAN アクセスポイントと連携し、小規模から大規模までさまざまな企業にデータ、音声、ビデオアプリケーションを提供します。

フォーティネットの FWLC オペレーティングシステムを搭載した FortiWLC によって、シームレスなモビリティおよび優れた信頼性をもたらす統合無線 LAN 環境が構築されます。FWLC OS は、シングルチャンネルとマルチチャンネル両方の導入環境において最適なクライアントの分散とチャンネルの使用を実現し、使用可能な無線周波数帯の活用効率を最大限に高めます。さらに、無線周波数の仮想化によって導入配備が簡素化され、ニーズの増加に応じて容易に処理能力を拡張できます。

FortiWLC は、エンタープライズクラスのインフラストラクチャ無線 LAN アクセスポイントの認証および暗号化を管理します。認証結果に基づくポリシーの適用や、無線 LAN に対する不正侵入検知の支援が可能で、FortiWLC 無線 LAN コントローラは、フォーティネットの FortiWLM ネットワーク管理スイートと統合することができます。FWLC OS と組み合わせることによって、無線 LAN 環境のインテリジェントな管理やメッシュ接続、そして耐障害性に優れたワイヤレスサービスを実現します。さらに、FortiGate と組み合わせることで、ネットワーク全体としての強力なサイバーセキュリティ対策が可能となります。また、BYOD やゲスト用の包括的なアクセスソリューションにおいて重要な役割を担う FortinetConnect との統合も可能です。

特長

- FWLC OS を搭載し、802.11ac Wave 2 アクセスポイントをサポート
- 特許取得済みのバーチャルセルテクノロジーにより、無線周波数の仮想化を実現
- インフラストラクチャで制御されたゼロロスハンドオフとトラフィックロードバランシング
- 802.1x 認証、暗号化、ファイアウォール、などの多層型の無線 LAN セキュリティ
- 多数のベンダーのネットワークインフラストラクチャとシームレスな相互運用が可能

利点

- シングルチャンネルとマルチチャンネル両方の導入環境において、予測可能で耐障害性の高い無線サービスを提供
- 無線 LAN ネットワークへの導入と処理能力の拡張が容易に
- 信頼性の高いローミング接続によるシームレスな無線モビリティを提供
- 機密データを保護し、コンプライアンスを支援
- テクノロジーに対するこれまでの投資を保護



技術仕様

| | FortiWLC 50D | FortiWLC 200D | FortiWLC 500D |
|-----------------------------------|--|--|--|
| 推奨利用環境 | 小規模エンタープライズ、リモートオフィス | 中規模エンタープライズ | 大規模エンタープライズ |
| ハードウェア | | | |
| 10 / 100 / 1000 インタフェース (銅、RJ-45) | 4 | 4 | 4 |
| GbE SFP インタフェース | — | — | 4 |
| 10 GbE SFP+ インタフェース | — | — | 2 |
| 管理コンソールインタフェース (RJ-45、シリアル) | 1 | 1 | 1 |
| 内蔵ストレージ | 60 GB SSD | 120 GB SSD | 2 x 240 GB SSD |
| システム性能 | | | |
| 最大アクセスポイント数 | 50 | 200 | 500 |
| 最大クライアント数 | 1,250 | 2,500 | 6,250 |
| セキュリティ | | | |
| アクセス制御 | WEP、WPA-PSK、WPA-TKIP、WPA2-AES、802.11i、802.1x (EAP-TLS、EAP-TTLS、PEAP、LEAP、EAP-FAST、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-MD5)、キャプティブポータル/Web 認証 (ローカル、RADIUS)、MAC フィルタリング (ローカル、RADIUS)、認証ユーザ毎の ACL、ESSID プロファイル単位のアクセス制御 | | |
| ポリシー | 詳細なポリシー管理が可能なユーザー単位のファイアウォール: アクセス制御、パケットの優先順位付け、QoS フロー、パケットドロップポリシー、利用帯域幅の調整、フィルタ ID、ネットワークプロトコル、送信元ポートのフィルタリング。 システム設定による / ユーザー単位の、あるいは RADIUS 設定に基づくファイアウォールポリシー | | |
| 管理とネットワーク | | | |
| ゼロコンフィグ | アクセスポイントが自動的にコントローラを検出し、構成設定をダウンロード。操作を必要としないプラグアンドプレイ型の導入サポート。 | | |
| システム管理 | System Director/Network Manager を使用したアップグレードと管理、SNMP のサポート、複数の ESS プロファイルが設定された統合 WLAN セキュリティポリシー、VLAN 固有の管理 / セキュリティポリシー | | |
| インテリジェントな無線周波数管理 | アクセスポイントのコーデックとロードバランシング機能により、RF リソースを予測したパフォーマンス | | |
| サポートする VLAN | IEEE 802.1Q VLAN タギング、GRE トンネリング | | |
| QoS | WMM サポート、WMM の動的な速度適応、ユーザー / アプリケーション単位で構成可能な QoS ルール | | |
| 物理 | | | |
| マウント方式 | ラックマウント (付属のマウント用キットが必要) | ラックマウント (付属のマウント用キットが必要) | ラックマウント (付属のマウント用キットが必要) |
| 高さ x 幅 x 奥行 (mm) | 44 x 440 x 219 | 44 x 432 x 349.6 | 44 x 438 x 411 |
| 重量 | 2.9 kg | 5.8 kg | 7.7 kg |
| 形状 | ラックマウント (1 RU) | ラックマウント (1 RU) | ラックマウント (1 RU) |
| 動作環境と電源 | | | |
| 電源 | 100 ~ 240 V AC、50 ~ 60 Hz、65 W オープンフレームシングル PSU | 100 ~ 240 V AC、50 ~ 60 Hz、250 W シングル PSU | 100 ~ 240 V AC、50 ~ 60 Hz、300 W 冗長 PSU |
| 消費電力 (平均 / 最大) | 24 W / 31 W | 76 W / 105 W | 141 W / 197 W |
| 最大電流 | 100V / 1.5A、240V / 1.5A | 100V / 4A、240V / 2A | 100V / 5A、240V / 3A |
| 放熱 | 106 BTU/h | 358 BTU/h | 672 BTU/h |
| 動作温度 | 0 ~ 40 °C | 0 ~ 40 °C | 0 ~ 40 °C |
| 保管温度 | -25 ~ 70 °C | -25 ~ 70 °C | -25 ~ 70 °C |
| 湿度 | 5 ~ 95% (結露しないこと) | 5 ~ 95% (結露しないこと) | 5 ~ 95% (結露しないこと) |
| 準拠規格 | | | |
| 準拠規格 | FCC Part 15B Class A、UL 60950-1、CSA C22.2 No. 60950-1-07、EN 60950-1、IEC 60950-1、ICES-003 Class B、EN55022 Class B、EN55024、VCCI Class A、RCM、BSMI | | |
| 認定 | RoHS、REACH、WEEE | | |



FortiWLC 50D



FortiWLC 200D



FortiWLC 500D

技術仕様

| | FortiWLC 1000D | FortiWLC 3000D |
|-----------------------------------|---|--|
| 推奨利用環境 | 大規模エンタープライズ | 大規模エンタープライズ |
| ハードウェア | | |
| 10 / 100 / 1000 インタフェース (銅、RJ-45) | 2 | 2 |
| GbE SFP インタフェース | — | — |
| 10 GbE SFP+ インタフェース | 4 | 8 |
| 管理コンソールインタフェース (RJ-45、シリアル) | 1 | 1 |
| 内蔵ストレージ | 2 x 480 GB SSD | 2 x 480 GB SSD |
| システム性能 | | |
| 最大アクセスポイント数 | 1,000 | 3,000 |
| 最大クライアント数 | 10,000 | 30,000 |
| セキュリティ | | |
| アクセス制御 | WEP、WPA-PSK、WPA-TKIP、WPA2-AES、802.11i、802.1x (EAP-TLS、EAP-TTLS、PEAP、LEAP、EAP-FAST、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-MD5)、キャプティブポータル/Web 認証 (ローカル、RADIUS)、MAC フィルタリング (ローカル、RADIUS)、認証ユーザー毎の ACL、ESSID プロファイル単位のアクセス制御 | |
| ポリシー | 詳細なポリシー管理が可能なユーザー単位のファイアウォール: アクセス制御、パケットの優先順位付け、QoS フロー、パケットドロップポリシー、利用帯域幅の調整、フィルター ID、ネットワークプロトコル、送信元ポートのフィルタリング。 システム設定による / ユーザー単位の、あるいは RADIUS 設定に基づくファイアウォールポリシー | |
| 管理とネットワーク | | |
| ゼロコンフィグ | アクセスポイントが自動的にコントローラを検出し、構成設定をダウンロード。操作を必要としないプラグアンドプレイ型の導入サポート。 | |
| システム管理 | System Director/Network Manager を使用したアップグレードと管理、SNMP のサポート、複数の ESS プロファイルが設定された統合 WLAN セキュリティポリシー、VLAN 固有の管理 / セキュリティポリシー | |
| インテリジェントな無線周波数管理 | アクセスポイントのコーディネートとロードバランシング機能により、RF リソースを予測したパフォーマンス | |
| サポートする VLAN | IEEE 802.1Q VLAN タギング、GRE トンネリング | |
| QoS | WMM サポート、WMM の動的な速度適応、ユーザー / アプリケーション単位で構成可能な QoS ルール | |
| 物理 | | |
| マウント方式 | ラックマウント (付属のマウント用キットが必要) | ラックマウント (付属のマウント用キットが必要) |
| 高さ x 幅 x 奥行 (mm) | 88 x 438 x 573 | 88 x 438 x 573 |
| 重量 | 16.4 kg | 16.4 kg |
| 形状 | ラックマウント (2 RU) | ラックマウント (2 RU) |
| 動作環境と電源 | | |
| 電源 | 100 ~ 240 V AC、50 ~ 60 Hz、550 W 冗長 PSU | 100 ~ 240 V AC、50 ~ 60 Hz、550 W 冗長 PSU |
| 消費電力 (平均 / 最大) | 251 W / 343 W | 403 W / 526 W |
| 最大電流 | 100 V / 6.9 A、240 V / 2.8 A | 100 V / 6.9 A、240 V / 2.8 A |
| 放熱 | 1,170.36 BTU/h | 1,794.79 BTU/h |
| 動作温度 | 0 ~ 40 °C | 0 ~ 40 °C |
| 保管温度 | -25 ~ 70 °C | -25 ~ 70 °C |
| 湿度 | 5 ~ 95% (結露しないこと) | 5 ~ 95% (結露しないこと) |
| 準拠規格 | | |
| 準拠規格 | FCC Part 15B Class A、UL 60950-1、CSA C22.2 No. 60950-1-07、EN 60950-1、IEC 60950-1、ICES-003 Class B、EN55022 Class B、EN55024、VCCI Class A、RCM、BSMI | |
| 認定 | RoHS、REACH、WEEE | |



FortiWLC 1000D



FortiWLC 3000D



フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032
東京都港区六本木 7-7-7
Tri-Seven Roppongi 9 階
www.fortinet.co.jp/contact

お問い合わせ